

TRINITY REPORT

第92期中間報告書 2025年4月1日 - 2025年9月30日



トリニティ工業株式会社

証券コード：6382

テクノロジーで
地球にやさしい未来へ



株主の皆様へ

平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

当社第92期中間連結会計期間（2025年4月1日から2025年9月30日まで）の決算が終了いたしましたので、業績等につきましてご報告申し上げます。

当中間連結会計期間における我が国経済は、個人消費は持ち直しの動きがみられ、緩やかな回復傾向となっております。しかしながら、物価上昇、アメリカの政策動向及び金融資本市場の変動等の影響により、景気の先行きは依然として不透明な状況が継続しております。

このような環境のもと、当社グループにおきましては、「TRINITY VISION 2030」実現にむけ、2025年までに取り組むべき課題をまとめた中期事業戦略の最終年度を迎え、取り組みの総仕上げとして、お客様のカーボンニュートラル・サーキュラーエコノミーへ積極的に貢献するとともに、設備部門では、既受注プロジェクトの着実な遂行、塗装機器の収益拡大、更なる非自動車産業への拡販、新製品の開発に取り組んでおります。

自動車部品部門では、大型成型品の生産拡大等を通じお客様の期待に応えるとともに、異業種など新たな領域への拡大や変種変量に強い柔軟な生産体制の構築に取り組んでおります。

この結果、当社グループの連結売上高は、189億2千8百万円と前年同期と比べ8億5千2百万円（4.7%増）の増収となりました。営業利益は、14億6千7百万円と前年同期と比べ3億3千万円（29.0%増）の増益、経常利益は18億1千6百万円と前年同期と比べ3億8千8百万円（27.2%増）の増益、親会社株主に帰属する中間純利益は11億2千8百万円と前年同期と比べ3億6千4百万円（47.8%増）の増益となりました。

当期の中間配当につきましては、業績及び経営環境等を総合的に勘案し、1株につき26円とさせていただきます。

第3四半期以降は物価上昇、アメリカの政策動向及び金融資本市場の変動等の影響により、先行き不透明な状況ではありますが、収益基盤の強化に努め、株主の皆様のご期待にお応えしていきたいと考えております。

株主の皆様におかれましては、引き続き変わらぬご支援とご指導を賜りますようお願い申し上げます。



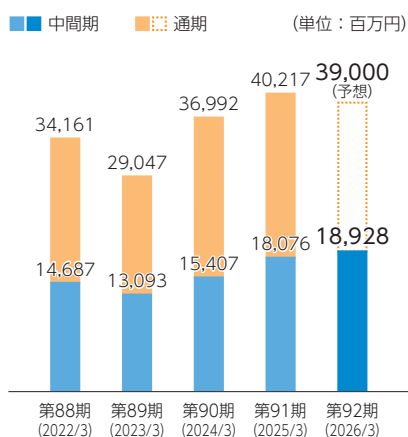
2025年11月

取締役社長 飯田 基博

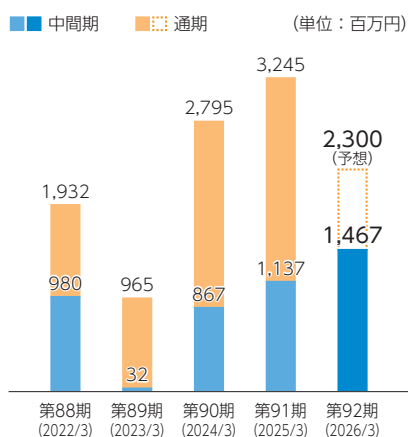


連結業績 ハイライト

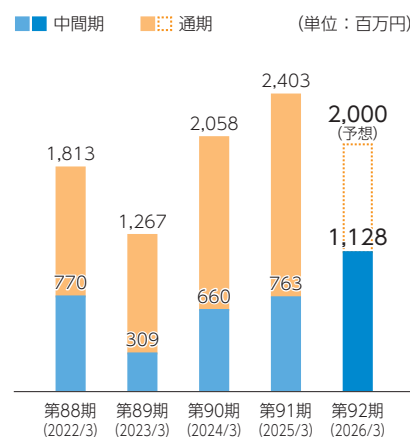
売上高



営業利益



親会社株主に帰属する中間（当期）純利益

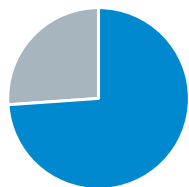
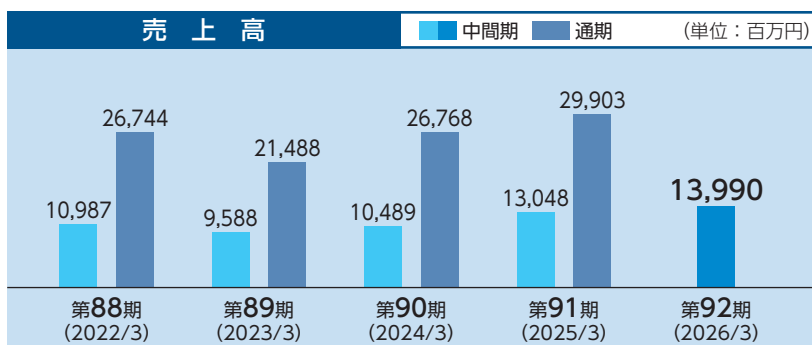




事業紹介

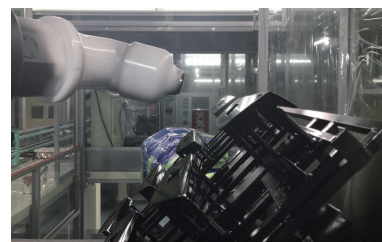
当社グループは設備の設計・製造及び販売、自動車部品の製造及び販売を主な業務としております。

事業区分	事業内容	主要製品
設備部門	<p>塗装の入口から出口まで最新技術と環境技術で構築</p> <p>小規模プラントから巨大プラントまで塗装に関するプラント全工程のプランニング・設計・製作・施工、さらにはアフターサービスまで一貫したサービスを提供いたします。</p> <p>高品質、省エネ、低コスト、より環境にやさしい塗装機器</p> <p>塗装システムは省エネ・省資源・省人化・無公害・作業環境向上などを技術的目標として開発され、塗装プラントの効率化と安全性の向上に大きく寄与いたします。</p> <p>「熱・水・空気」に関連する技術をフルに駆使・応用</p> <p>幅広い産業分野の多様な設備機械の開発・設計を行い、お客様のご要望に応じた様々な製品を提供いたします。</p>	<p>前処理装置 電着塗装装置 塗装ブース・空調装置 乾燥炉</p> <p>各種塗装機 塗装ロボットシステム 塗料供給システム 電界流動粉体静電装置</p> <p>熱処理炉 オートクレーブ 静電塗油装置 他</p>



売上高
13,990
百万円
売上高構成比率
73.9%

設備部門は、塗装設備納入等の増加により売上高は139億9千万円と前年同期と比べ9億4千2百万円（7.2%増）の増収となりました。

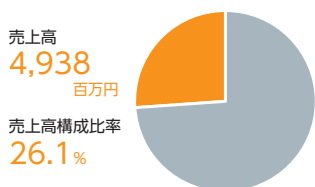
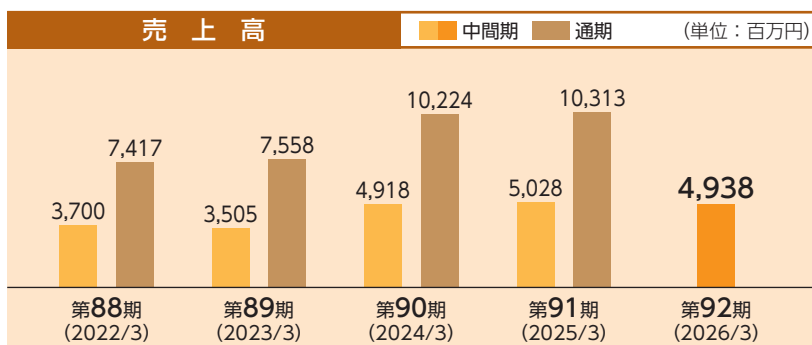


超高塗着エアレス塗装機



塗装プラント（ブース内）

事業区分	事業内容	主要製品
自動車部品部門	<p>塗装技術力をベースに、 アイデアとセンスで意匠表現を実現</p> <p>環境に配慮した「Tri-D³eco（トライデコ）」を主軸に内装部品及び外装部品の成形と塗装を手掛けており、企画・設計から金型、表面処理、組付けまでを一貫する事業展開を実施しております。</p>	センタークラスターパネル コンソールパネル ドアスイッチベース ステアリングホイール ロッカーモール 他



売上高
4,938
百万円
売上高構成比率
26.1%

自動車部品部門は、内装部品及び外装部品の生産・販売の増加により売上高は49億3千8百万円と前年同期と比べ8千9百万円（1.8%減）の減収となりました。



自動車部品（外装部品）



自動車部品（内装部品）



連結財務諸表（要旨）

■ 連結貸借対照表

（単位：百万円）

科目	当中間期末 (2025年9月30日現在)	前期末 (2025年3月31日現在)
流動資産	22,837	25,699
固定資産	18,382	16,763
資産合計	41,220	42,463
流動負債	6,307	7,992
固定負債	1,714	1,590
負債合計	8,021	9,583
株主資本	29,961	29,452
その他の包括利益累計額	2,759	2,745
非支配株主持分	477	682
純資産合計	33,198	32,879
負債・純資産合計	41,220	42,463

■ 連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

科目	当中間会計期間 (2025年4月1日～ 2025年9月30日)	前中間会計期間 (2024年4月1日～ 2024年9月30日)
営業活動による キャッシュ・フロー	4,040	△ 4,447
投資活動による キャッシュ・フロー	△ 1,269	△ 434
財務活動による キャッシュ・フロー	△ 910	△ 645
現金及び 現金同等物の期首残高	8,034	16,235
現金及び 現金同等物の中間期末残高	9,758	10,937

（1株当たり情報）

1株当たり純資産

当中間会計期間 2,027円75銭

前中間会計期間 1,889円58銭

1株当たり中間純利益

当中間会計期間 69円98銭

前中間会計期間 47円42銭

■ 連結損益計算書

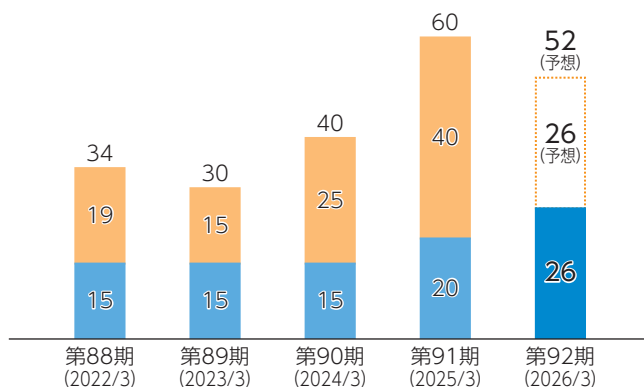
（単位：百万円）

科目	当中間会計期間 (2025年4月1日～ 2025年9月30日)	前中間会計期間 (2024年4月1日～ 2024年9月30日)
売上高	18,928	18,076
営業利益	1,467	1,137
経常利益	1,816	1,428
税金等調整前 中間純利益	1,816	1,428
親会社株主に 帰属する中間純利益	1,128	763

■ 1株当たり配当金

■ 中間 ■ 期末

（単位：円）



トピックス

技術開発センター「Trinity Technical Solution Center (TTSC)」開所のお知らせ

当社は「TRINITY VISION 2030」を指針に掲げ、「テクノロジーで地球にやさしい未来へ」の実現を目指し、技術力とモノづくりの力を通じて、持続可能な地球・社会への貢献に取り組んでまいりました。

この取り組みの一環として、技術開発センター「Trinity Technical Solution Center (TTSC)」を開所し、開発部門を本社からTTSCに移転して、活動を開始しております。

TTSCを環境技術の未来を切り拓く拠点として、AIやIoTを活用した塗装システムの研究に加え、さらなるカーボンニュートラルの実現に向けた技術開発など、未来への挑戦を続けると共に、お客様との双方向のコミュニケーションを通じて困りごとを解決し、共に創り、共に挑戦する取り組みを重ね、パートナーの皆様との共創を、より一層加速してまいります。



開所式



TTSC（本社併設）



共創ソリューションエリア



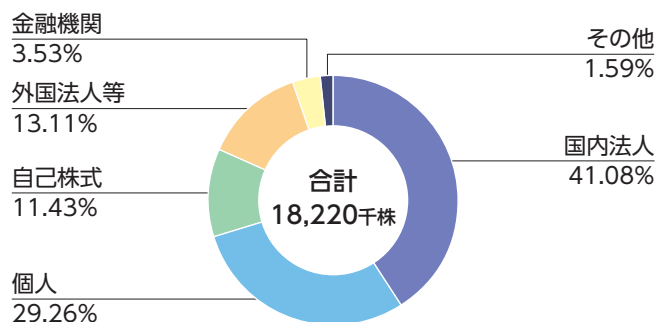
コーポレート・データ (2025年9月30日現在)

商 号	トリニティ工業株式会社 (1980年に合併し、同年より現社名)		
設 立	1946年10月2日		
本 店 所 在 地	愛知県豊田市柿本町一丁目9番地		
事 業 所	豊田工場 三好工場 東京支店 大阪支店 東北営業所 田原営業所 九州営業所		
グループ会社	子会社10社 関連会社5社		
資 本 金	13億1,100万円		
従 業 員 数	連結961名 単体783名		
役 員			
取締役社長	飯 田 基 博	取 締 役	伊 藤 恵 一
取締役副社長	乗 安 弘 治	取 締 役	山 田 智 博
専務取締役	高 林 伸 二	社外取締役	金 子 芳 樹
専務取締役	久 米 潤 一 郎	常勤監査役	青 木 徹
常務取締役	成 田 年 男	社外監査役	本 間 圭 祐
取 締 役	遠 山 伸 治	社外監査役	山 田 美 典
取 締 役	光 田 禎 宏		
株 式 の 状 況	発行可能株式総数	50,000,000株	
	発行済株式の総数	18,220,000株	
株 主 数	2,931名		

株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
トヨタ自動車株式会社	5,895	36.53
豊田通商株式会社	580	3.60
BBH FOR FIDELITY LOW-PRICED STOCK FUND	532	3.30
GOLDMAN SACHS INTERNATIONAL	343	2.13
株式会社タナベスポーツ	308	1.91
株式会社河上澄夫商店	239	1.48
原田 義久	229	1.42
光通信KK投資事業有限責任組合 無限責任組合員 光通信株式会社	226	1.40
安富 次子	214	1.33
株式会社三井住友銀行	213	1.32

(注) 持株比率は自己株式 (2,083,246株) を控除して計算しております。

所有者別株式分布状況



株主メモ

証券コード: 6382
 上場証券取引所: 東京証券取引所 スタンダード市場
 事業年度: 毎年4月1日から翌年3月31日まで
 配当金受領株主確定日: 3月31日
 中間配当金受領株主確定日: 9月30日
 定時株主総会: 6月
 株主名簿管理人: 三菱UFJ信託銀行株式会社
 特別口座管理機関
 同連絡先: 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号
 電話 0120-232-711 (通話料無料)
 公告の方法: 電子公告
 公告掲載URL <https://www.trinityind.co.jp/>
 (ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載する方法により行います。)
 単元株式数: 100株

ホームページのご案内



<https://www.trinityind.co.jp/>



(ご注意) 未受領の配当金のお支払及び特別口座に記録された株主様のお手続きは、三菱UFJ信託銀行本支店でお取次ぎさせていただきます。なお、証券口座に記録された株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている証券会社経由にお願いいたします。

熱・水・空気の総合エンジニアリング会社
 TRINITY INDUSTRIAL CORP.

トリニティ工業株式会社



UD FONT

見やすいユニバーサルデザイン
 フォントを採用しています。



お問い合わせ先 〒471-0855 愛知県豊田市柿本町一丁目9番地 電話 0565-24-4800